

6-2 2/4時の指導計画

(1) 目標

写真と文章の組み合わせによる効果的な表現の仕方について理解できる。

(2) 展開

	学習活動	教材資料	指導上の留意点	評価規準と評価方法
導入	1 前時の学習を振り返り、本時の目標を知る。	学習計画表	○本時の目標と学習の流れを確認する。	Cの状況にある生徒への手立て
展開	2 ハインがなぜ「フォトストーリー」という表現の手法を用いるのかについて考える。 [手順] 1) ルイス・ハインの人物像を読み取り、ワークシートに記入する。 2) ハインが「フォトストーリー」という手法に込めた願いについて意見を出し合い、グループで話し合った後、全体で交流する。 3 「スピナーの少女、サディー」の写真に組み合わせられた文章を読んで、「フォトストーリー」の文章の表現の工夫とその効果について考え、交流する。 4 「マニユエル、5歳」の写真と本文を基に、ハインになりきって写真に組み合わせる文章を書く。	ワークシート③	○「フォトストーリー」は、写真と文章を効果的に組み合わせた作品であることをワークシート②で確認する。 ○人物像を読み取るために、仕事・活動家としての考え・願いについて本文シートに線を引いて個人で考えさせる。 ○ハインの「願い」や「思い」に注目させ、交流の際に考えを深めさせる。 ○ハインの文章を分析させ、表現の工夫とその効果について説明をする。 ①被写体の幼さ、労働の過酷さを具体的に書くことで、写真では写せないことを伝えていること。 ②感情を交えず事実を淡々と書くことで、読み手の感情に訴えかけていること。 ○教科書の記述を基に、ハインの表現を真似て組み合わせる文章を書かせる。	ハインの生き方を読み取るための形式段落を具体的に示す。 [言①] 写真と文章の組み合わせによる効果的な表現の仕方について理解している。 【ワークシート③】 教科書に掲載されていないハインの言葉も紹介することで、理解を深めさせる。
まとめ	5 本時の振り返りをし、自己評価をする。 6 次時の見通しをもつ。	学習計画表	○本時の学習内容を振り返らせ、学習計画表に記入させる。 ○次時の予告をし、雑誌や新聞の切り抜き、写真など必要なものを用意させる。	